

学校だより



1年生
社会人との交流会



レシテーション
グランプリ



2年生
マナー講習会



1年生
スキー・スノーボード実習

船舶贈呈式
カヌー一部



3年生
進路講演会



茶道部
抹茶茶碗作り



平成24年度 第3号

PTA会報

発行日 平成25年2月28日
発行 京都府立久美浜高等学校PTA



1年生スキー・スノーボード実習



京都府立久美浜高等学校PTA

御挨拶



PTA会長

松田 一之

はやいものであつという間にPTA会長としての1年間が過ぎ去ろうとしております。校長先生、副校長先生をはじめ諸先生方の御指導と、活動とともにした本部役員の皆様方、多くの行事に参加させていただいた企画委員、地区委員及び会員の皆様方の御協力のもと、どうにか努めることができました。

私は子どもが1年生の頃より地区委員を行っていました。去年は行事に少し出るだけでしたが、今年はPTA会長をやらせてもらい、大変忙しく勉強させていただきました。行事ごとの流れや参加者の呼びかけなどいろいろな人に会えて楽しい1年間でした。

地区懇談会には何か所か参加させてもらい、地域ごとの意見を聞かせてもらいました。千日会巡回指導ではPTAと先生方とで巡回させていただきました。文化祭(模擬店)ではたくさんのPTAの方の協力をいただいて、初めてあつた方と楽しく調理・販売をしました。また、初めてあつた生徒から「おっちゃん、美味しかったわ」といわれたときはとても嬉しく思いました。この感動があるので文化祭(模擬店)はやめられませんか。参加された方は来年もお願いしたいです。まだ参加されていない方は、生徒たちの家とは違う顔を見に来てやっていただきたいと思っております。親睦球技大会では、大勢の方に参加してもらってグラウンドゴルフを行いました。来ていた

だいた方の中には競技が初めての方もいましたが、同じチームの方に教わりながら楽しい交流ができたのではないかなと思っております。校内持久走での給水活動は残念ながら雨で中止となりました。たくさんの行事がありました。皆様に参加、協力をしていただきありがとうございます。



PTA会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育に御理解と御協力をいただきまして、ありがとうございます。取り分け、松田一之、会長様をはじめ役員、委員の皆様には、1年をとおして積極的な御協力をいただきました。重ねて厚くお礼申し上げます。



校長

三好 正志

さて、三年生の保護者の皆様、お子様の御卒業、心よりお祝い申し上げます。高校時代は、心身ともに大きく成長し変化する時期であります。お子様の成長に合わせて親としても、期待をふくらませたり喜びを味わったり、また、不安を感じたり、時には対立したりすることもあつたのではないのでしょうか。お子様が新たな一歩を踏み出す今、いとおしさとともに、親としての感慨を込めた言葉がけで、卒業という節目を刻んでいただきたいと思っております。

平成二十五年が明けた正月はじめの頃、新聞を見て「挑戦は、安全基地、あつてこそ」と題した脳科学者 茂木健一郎 氏の短評が目にとまりました。それは、以下のような内容でした。

「人間の脳は何歳になっても変わりうる。前向きに、挑戦する気持ちさえ忘れないければ、いつまでも若々しくいられる。」最近、何かと歳を感じてしまう私にとっては何れも言葉でした。だから、新しいことに挑戦することは、

大きく、明るく、温かく、そして強固に

アンチエイジング・老化防止にもなるそうです。さらに、肝心なことは次です。「新しいことに挑戦するといっても、なかなかその勇気が出ない方もいらっしゃるかもしれない。挑戦に必要なのは『根拠のない自信』。子どもの頃には誰にでもあるのに、だんだん消えていってしまう。」確かに子どもは、失敗を恐れることなく、どんどん挑戦をします。しかし、少し分別がつくようになると、自分に自信をなくしてしまうものです。そこで、茂木氏は、「人間の脳は、自分を支えてくれる『安全基地』があつてこそ、新しいことに挑戦できる」と言うのです。「子どもが、次々と新しいことに挑戦する根拠のない自信を持つているのも、お母さん、お父さん、保護者の笑顔という安全基地があるからこそ。何歳になつても、周囲の人の絆という安全基地が、私たちを支えてくれる。」結論として、「人の温かさが『挑戦する脳』を育む。大切な人の笑顔が、前向きに生きる勇気と、ふくよかな希望を与えてくれる。」とありました。

卒業、そして新生活、否応なく周囲の環境が大きく変わる時期、安全基地は、いつも以上にその存在が重要となります。子どもの成長とともに、私たちは、少しでも大きく、明るく、温かい、そして強固な絆を持った安全基地として成長することが大事だと感じました。高等学校でのPTA活動が、安全基地の発展につながるものであることは、間違いありません。保護者の皆様には、今後とも、本校の教育活動にお力添えをいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

平成24年度 PTA事業

月	日	旬	事業
5	12		PTA初総会
	16		市PTA協議会久美浜ブロック初総会
	28		国道178号(甲山)道路改良促進期成会総会
6	3		府丹後地方PTA指導者研修会
	8		府立高校PTA連合会総会
7	22		地区懇談会
	12		京都府PTA指導者中央研修会
	13		進学講演会
8	20		「PTA会報1号」発行
	9		千日会巡回指導
9	5・6		文化祭参加(模擬店)
	24~28		交通安全指導
10	27		体育祭
	21		親睦球技大会
11	10		PTA指導者研修会(両丹ブロック)
	3~7		次年度本部役員立候補受付
12	20		「PTA会報2号」発行
	28		国道178号(甲山)道路改良促進期成会総会
1	23		PTA年度末総会
	26		丹後地方学校安全研究協議会
2	28		「PTA会報3号」発行
	上		市PTA協議会久美浜ブロック年度末総会
	25		有線放送(PTA活動報告)
3	下		PTA会計決算会・監査会



進学講演会



親睦球技大会

平成24年度 PTA会計中間決算書

(24.4.1~12.31)

(単位:円)

【収入】

科目	中間決算額	備考
繰越金	630,621	前年度から繰越
会費	894,000	保護者 256名 職員 42名 計 298名 @3,000
活動補助金	18,000	府P補助(交通安全啓発事業)
雑収入	118,564	模擬店売上金、預金利息
合計	1,661,185	

【支出】

(単位:円)

科目	中間決算額	備考
	593,655	
会議費	9,069	役員会・総会等飲み物他
運活動費	354,684	体育祭・文化祭・親睦球技大会・ 地区懇談会・交通安全啓発・ 全高P連賠償掛金 他
営事務費	18,037	郵券代・振込料・用紙等消耗品
旅費	39,945	府P・両丹・与丹等会議の役員旅費
費会員研修費	35,930	府P中央・両丹ブロックP・丹後P旅費
負担金	68,240	府高P連・市P久美浜ブロック協力金
広報費	57,750	会報発行
慶弔費	10,000	会員宅火災見舞い
	1,280	
補進路指導費	0	
助学習指導費	1,280	学習指導資料
費保健指導費	0	
生徒指導費	0	
表彰費	0	
人権教育費	0	
雑費	0	
予備費	0	
合計	594,935	



文化祭模擬店

B組担任 谷村 孝雄

卒業おめでとうございます。「年をとればとるほど時の流れを速く感じる」と聞いたことがあります。今まさにそのような感覚を味わっています。3年前の入学式で最初に1年B組の生徒と教室で出会った時、新入生オリエンテーション合宿でのみなさんの行動、文化祭の取組では何をやっていかわからずなかなか準備が進まなかったこと、これもこれも先日の出来事のように思い出せます。



A組担任 東中 良平

卒業おめでとうございませぬ。

みなさんと出会ってからもつ3年が経ちました。3年前に、私は、この久美浜高校に初任者として赴任してきました。それと同時にみなさんが久美浜高校に入学してきたのです。初めての担任ということもあり、何をどうすればよいか分からず、行き当たりばったりなことが多かったり、いろいろなことで困ったり、迷ったり、不安なことが多々ありました。しかし、そのようなときに、A組のみなさんの笑顔や何気ない会話で助けられたことを覚えています。笑顔は、誰かを助けることができるのです。これからも、みなさんのその笑顔を大切にしてください。

さて、4月から親元を離れて、生活をする人がたくさんいます。慣れない環境での新しい生活は、大変苦労することだと思います。特に、食事や洗濯、掃除などすべてのことを自分自身でしなければなりません。帰宅すると食事の用意がされているのが当たり前、洗濯物を出せば、洗って畳んであるのが当たり前、掃除をしたら当たり前ではないのです。そのような状況になって、初めて親への感謝の気持ちが芽生えてくるかもしれません。この3年間で、困ったときや悩んでいるときに、大きな支えになってもらったに違いありません。感謝の気持ちを伝えるようにしてください。

しかし、高校生活で支えになってくれたのは、家の人だけではありません。学校に来れば、生活を共にした友達がいれば、先生がいればいるような人に支えてもらったはずで、特に、「友達」という存在は、とても大きなものだったに違いありません。しょうもないことをしたり、くだらない話をして盛り上がりたり、そういうことが楽しかったはずで、楽しい友達がいればこそ、学校生活が楽しかったと思えたのです。これから、会社の上司や同僚、進学先の先生やクラスメイトなどいろいろな人に出会ってほしい。その人たちが自分の知らないところで、支えてくれていることを忘れないでください。

みなさんは、この3年間で自分自身が思っている以上に成長しています。部活動に打ち込んだ人や勉強に励んだ人などそれぞれですが、この3年間で頑張ったことは、これからの人生において、必ず役立つことができます。もし、頑張ったものがないという人は、これから頑張ればいいのです。何か一つでもいいので、自分がやりたいことを見つけて頑張ってください。高校3年間で学んだことや身に付けたことを大切に、夢に向かってがんばってください。そして、「感謝をする」ということを忘れないでください。これからも、みなさんが笑顔で過ごしていただけることを願って、贈る言葉とします。

祝 卒業

担任団より贈る言葉

学年部長 大道 錬一

卒業おめでとうございませぬ。
お子様の御卒業、誠におめでとうございませぬ。保護者の皆様におかれましては、ここまで手塩にかけて育ててこられ、感慨もひとしおではないかと思ひます。
我々4名の担任団は3年間変わることもなく、担当させて頂いていただきました。若くて経験不足であったり、担任や本校が初めてなど、行き届かない点も多々あったかと思ひますが、この慶事に免じて御容赦ください。



学年部長
大道 錬一先生

A組担任
東中 良平先生

B組担任
谷村 孝雄先生

C組担任
田中 芙由子先生

入学当初と比較すればみなさんは身も心も大きく成長したに違いありません。高校を卒業するみなさんに、また、あと数年で成人を迎えるみなさんに、今伝えておきたいことを書かせてもらいます。

多くの人が地元(京都府丹後地方)で今まで生活してきたと思います。保育所、又は幼稚園、小学校、中学校を経て気が付けば高校を卒業する現在に至っています。丹後弁で話すことに何の違和感もなく、馴染みの友達と気楽に遊び、時には喧嘩もしながら暮らしてきたことでしょう。しかし4月からは、地元就職する人も含めて全く違う世界に入っていくことになり、身の周りの環境が全く異なる世界に入っていくこととなります。見知らぬ人との付き合いや仕事の連携、慣れない土地での新生活等、今までの自分の能力がほとんど発揮できない場所だと思えます。そういった中で新生活を始めると、自分自身の長所や短所が今まで以上に浮き彫りになってくると思います。自分の強い部分や弱い部分が明確にわかっていくでしょう。その時こそ長い人生における分岐点のように私は思います。自分の短所を受け入れた上で、どのような行動を次に取るかが非常に大切なことです。私がみなさんに伝えたいのは、その時の環境に満足できないならば自分で行動してその環境を変えられる力を身に付けてほしいということです。例えば25歳の時に、「もっと勉強して給料の良い仕事に就くべきだった」と感じたら、それから改めて挑戦し、希望通りの職業に就けるように努力すればいいと思います。極端に言うところ、医者になりたいたいと思ったら医者になるための勉強を25歳から始めればいいと思います。「自分は勉強が苦手だから」とか、「自分には向いていない」といった言い訳で済ませるのではなく、なりたい自分になれるように自分自身を育て始めてください。その分岐点で。

誰も未来のことはわかりません。だからこそ、夢や希望を捨てずに自分の望む未来を作ってほしいのです。わずか3年間の付き合いでしたが、この久美浜高校で出会った縁を含め、みなさん全員に有意義な人生を送ってもらいたいことを心から期待しています。「過去は変えられないけど未来は自分の力で変えられる」という言葉がありますが、私自身もこの言葉を信じて生きています。みなさんの明るい未来を応援することと、新しい門出を祝福したいと思えます。

C 組担任 田中 芙由子

卒業おめでとうございます。長いようであつという間の3年間でした。毎日学校と一緒に過ごしていると、昨日と今日の差に気づくことはありませんが、皆さんが入学してきた時と今とを比べると、本当に成長したな、と感じます。

もし、10年後や20年後に皆さんに会うことがあったら、皆さんはどんな「顔」をしているでしょうか。高校生までの「顔」は生まれつきのもので、同じ年齢の人と比べてもそんなに差はないと言われています。しかし、25歳を超えたあたりから、どのような生き方をしてきたかによって、だんだんと違いが出てくるそうです。そして年をとればとるほどその差は大きくなります。

例えば、いつも何かに不満を持ち、それを他人のせいにしていれば、攻撃的な顔になります。何も考えずふらふらと生活していれば、中身がからっぽの間の抜けた顔になります。好奇心に満ちていつも目を輝かせていれば生き生きとした顔になります。そして、社会に出て苦労を知り、他人の哀しみを理解できるようになると、きつと器の大きな人間として顔に表れます。

これから新しい人生への一歩を踏み出す皆さんに、アドバイスがあります。一つは、人の話を最後まで聞いてください。頭ごなしに「それは違う。賛成できない。」と捨ててしまつてはダメで、「そういう考え方もあるよね。」と受け入れてから、「でも」と反対するか、「なるほど」と賛成するようにしてください。

もう一つは、たくさん本を読んでください。自分が人生で体験できることは限られています。本を読んでいるいろいろな体験をして人生の幅を広げてください。

10年後や20年後に皆さんに会うことがあれば、どんな「顔」をしているかとても楽しみです。私も「先生、年をとってさらに素敵になりましたね。」と言われるように生きていこうと思います。皆さんの今後の活躍を祈念しています。



さて、いよいよ4月からは新生活がスタートします。私もそうでしたが、みんな田舎者です。都会の垢にまみれないよう、騙されたり、欺かれたりしないよう十分に注意してください。

就職する生徒は、まずは「約束」と「時間」を守り、上司や先輩の言うことを素直に聞くこと。これができないと先に進めません。丹後人は粘り強さと我慢強さが信条です。しかしながら、きつとしんどくて辞めたくなくなることもあるでしょう。でも「石の上にも3年」。他が長く見えるかもしませんが、いつ何をしても、大変なことばかりです。総合やLHR・3SSPで頑張ったこと、両親や友達、お世話になった先生方のことを思い出しながら、「一所懸命(いっしょけんめい)頑張ってください」。

進学する生徒は、積極的に学ぶことは勿論ですが、必ず何か資格・免許をとってください。自分の武器として、きつと役に立つはずです。たくさんのお金を出してもらって勉強できる2〜4年間は、人生の中で最も恵まれ、自分を磨ける時期です。学べることに感謝しつつ学ぶことの楽しさや大切さを実感してください。そして、来たるべき就職にも備えてください。

私ごとですが、久美浜高校勤務19年目が終わろうとしています。最初の8年間は連続して担任でしたが、しばらく空いて今回学年部長として君たちに3年間関わってきました。担任とは違って、微妙な距離感が保てず、伝えたいことが伝わりにくかったり、迷惑をかけたことも多々あったと思います。久美浜高校OBとして、弟や妹のように温かく時には厳しく接したのですが、どうだったのかわかりません。久美浜高校や学年が褒められれば嬉しく、誇らしく、ダメだと言われるとへこむというように実に単純なものでした。

91名の皆さんは、この3年間で大きく成長したと思います。3年前の自分と比較してみてください。学習や生活面で大きく伸び、改善できたと思います。ただ、これがゴールではなく、人間は死ぬまで伸び続ける、伸びようとするのが大切なことです。常に積極的に学び、考え、自分の人生を豊かにしてください。生活やマナー面でも「自分の当たり前」のレベルを上げ、世間の常識を基準にしてください。

伝えたいことは尽きませんが、いつまでも健康で、遠くに住んでも丹後や久美浜高校のことを大切に思い出しててください。成長した君たちと再び出会うことを楽しみにしています。そして、可能な限り、丹後に帰ってきてください。

最後に91名全員の今後の御活躍・御健康を祈念して、贈る言葉とします。



●卒業おめでとう。3年前、久美浜高校へ入学することになり、親子共々不安を感じながら、学校の門をくぐりました。3年間の学校生活で、多くの友人に恵まれ、思い出も沢山作ることができたと思います。いろいろ相談のつてくださった先生方、友人に感謝し、今後、自分が目標とすることに向けて日々、精一杯努力し、夢が実現できる様に頑張ってください。3年間、良く頑張りましたね。

●3年間楽しく通わせていただいたことに感謝します。勉強するしないは、本人の気持ちひとつなので仕方ないとして、親からみても「アットホーム」な雰囲気のある学校だなあと感じました。だから、我が子も無理をすること

なく3年が過ぎ、今では卒業することを寂しく思っているようです。高校3年間の経験を活かして、卒業後も頑張ってください。

●卒業おめでとう！これからは自分の夢に向かって勝負の4年間です。健康第一で頑張ってください。4月からは家を離れていくと思うと、18年間とはなんと短い時間だったのだらうと少し感じています。大事に大事に育てました。おかげで少々我がままではありませんが、優しい人間になってくれたと思っています。大きく道を外すことなく元気に育ってくれてありがとうございます。4月からは、再々遊びに行きますので、覚悟しておいてください。

●高校生になってから初めて体育系の部活をして、しかも吹奏楽もしながら、ビックリでした。休みもなくよく続いたなあと感じました。1年生の時は楽しみながらしていたと思いましたが、2年生になると福祉系列を選択していたので、実習があり夏休みはあって無いようなもの



でした。本当に良く頑張ったと思います。何事にも一生懸命な子なので、休まず体力が続く限りと思うと仕事を始めた時が心配です。少しだけ手を抜くこともいいよ。本当に3年間よく頑張ったね。お疲れ様でした。そして、卒業おめでとう。

●卒業おめでとう。いよいよ社会人としてスタートを切りますね。これからは、朝は自分で起きてください。親に甘えていた生活は、高校生活と一緒に卒業ですよ。しっかり自分の行動に責任を持ってください。困った時は相談に乗りますから、話をしてください。

●入学をして3年…。長いようで短い3年間でした。クラブも引退するまで頑張っていましたね。縁の下の力持ちの如く、他の選手の為にお守りを作ったり、ガラガラ声になるまで応援したりと、親・家族が見ても頑張っていることが分かりましたよ。友達のことでも悩んでいたこともありましたね。学校を辞めずによくここまで来れました。親としてはホッとします。これから自分の夢に向かって突き進んでください。本当に3年間お疲れ様でした。



●月日が経つのは本当に早く、ついこの間入学したように思うけど、もうすぐ卒業だね。この3年間でいろんなことがあって、多くの人にお世話になりながら、また、少し成長できたかなと思う。あなたは元来素直で優しく、忍耐力もあるから、人を思いやることができると思う。でもこの先世の中には意地悪な人もいるから、自分が馬鹿をみたり騙されたりすることもあると思うけど、人を思いやる心を失わず、感謝の気持ちを忘れずに、周りの人に接してほしい。あなたの人生に幸多かれと願っています。

●卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。久美浜高等学校に入学して3年目になろうとしています。思い出はたくさんできたでしょうか。入学し

1・2年生から 卒業する 3年生へ

先輩には本当にお世話になって、とても頼りになる先輩でした。いつも、大きい背中を追いかけてばかりだけ

たての頃を思い出すことはできないのではないのでしょうか。入学してから今までの毎日の経験が、努力・失敗・成功が今の自分を作ってきました。人生頑張ったら頑張っただけ成長はしていきます。自分のなりたい人生、夢や希望を沢山持って頑張りたいです。よければ、諦めなければ夢は叶うと言いますが、本当の話です。できれば目標や夢を紙に書いて思い続けてみてください。そうすれば早く叶うらしいですよ。頑張りを続けてください。いつでも応援しています。



ど、いつか追いつき、追いつきます。大学、専門学校、就職等、頑張ってください。

部活の先輩は、部活の時だけではなく、色々な相談を聞いてもらい、本当に親しくしてもらいました。時には厳しく、そしていつも優しくかったです。ありがとうございます。出会えてよかったです。

話を聞いてくれたり、部活を引退された後も気にかけてくれたり…。何より仲良く接してくれたことが、私の支えでした。ありがとうございました。



私が部活に入ろうと思った理由の一つが、3年生が凄く素敵だったからです。3年生がいたから、今の部活があります。私はまだまだ未熟ですが、いつか3年生のような先輩になりたいです。手本になってくれてありがとうございます。

体育祭や文化祭などで楽しそうにしている姿を見て、「かっこいいな!」と思いました。バスに乗っている時など声をかけてもらってうれしかったです。

部活の時とか、いつも一番に動いて準備とかしてくれたり、教えてくれる姿がとてもかっこよかったです。私も3年生みたいな素敵な先輩になれるよ

うに頑張ります。

今まで、僕達1年生を引っ張ってくださってありがとうございました。初めての行事の時は、分からない僕達に分かりやすく教えてくれて、ありがとうございました。卒業しても頑張ってください。

3年生には、僕達のリーダーとして頑張ってもらいました。体育祭や、文化祭などの行事を盛り上げてくれたのは、3年生でした。僕達も今の3年生みたいな、頼れる先輩になりたいです!

短い間でしたが、ありがとうございました。先輩達はこの先何があるかわかりませんが、何かあっても負けずに、前向きに頑張ってください。応援しています。

1年間多くの行事をしていく上で、3年生はいつも先頭になって、皆を引っ張って行ってくれました。卒業して、別々の進路へ進むことになると思いますが、自分の夢に向かって頑張ってください。

皆さんが築いてきたこの学校の伝統をしっかりと継いでいけるように頑張ります。

カヌー部

【顧問】安井 國士 小西 鉄也 水口 善之 増馬 克巳

日頃よりカヌー部の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

カヌー部は現在、1年生4名、2年生5名、3年生6名で活動しています。部員の半分は高校からカヌーを始めましたが全国大会での優勝を目指して日々、トレーニングに励んでいます。

アウトドアスポーツということもあり近年、生涯スポーツとしてカヌーに親しむ方も多くなってきました。久美浜という自然に恵まれた環境で心と体を鍛えるにはカヌーは最適です。

京都府ではカヌー部がある高校が久美浜高校を含め2校しかありません。その点、全国大会への出場も他競技に比べ多く、全国の大舞台で他府県の選手と競い合うことが出来ます。このような経験と実績は進路実現にも役立っています。大会での入賞だけが目標ではなく、高校卒業後の「人生の歩み方」の基礎をカヌー部では養っていくことを目的としています。

今後とも久美浜高校カヌー部をよろしく願います。

【主な成績】

〈全国高等学校総合体育大会 石川インターハイ〉

男子 K4 500m 4位 200m 6位

男子 K1 500m・200m 6位

〈第67回 国民体育大会 岐阜国体〉

少年男子 K2 500m・200m 2位

少年男子 C2 500m 6位 500m 7位

少年男子 K1 500m 8位



男子バスケットボール部

【顧問】松下 彩 安達 栄介

日頃より本活動に御理解いただきありがとうございます。

現在、男子バスケットボール部は、2年生5名、1年生1名、マネージャー1名の計7名で活動しています。昨年に比べ人数は少ないですが、その中でも一人一人が技術の向上や勝つことを目指しながら、日々の練習を行っています。来年度もチーム内でお互いに励まし合い、切磋琢磨しながら、全員で成長していけるように取り組んでいきたいと思ひます。また、技術の向上のみならず、高校生として大事なことを忘れず、成長していけるよう指導に当たりたいと思ひます。今後ともご声援のほどよろしく願ひします。

【主な成績】

〈両丹夏季大会〉

東舞鶴 102-75 久美浜

峰山 128-34 久美浜

加悦谷 128-62 久美浜

府立工業 107-70 久美浜

久美浜 109-38 淑徳

〈ウィンターカップ 両丹予選〉

1回戦

府立工業 104-64 久美浜

〈新人大会 両丹予選〉

1回戦 宮津 87-36 久美浜



硬式野球部

【顧問】東中 良平 川端 茂大 中村 光男



現在、野球部は少ない人数での活動となっていますが、その分一人一人が主役となり、明るい雰囲気の中で練習をしています。秋季大会では、1勝できましたが、多くの課題も見つかりました。夏季大会での1勝を目指し、「元気 笑顔 勝利」を合言葉にトレーニングに励んでいます。今後ともご支援、ご声援のほど、よろしく願ひいたします。

【主な成績】

〈秋季大会1次戦〉 久美浜 6-10 綾部

久美浜 5-3 福知山 勝利

久美浜 1-8 峰山

ソフトテニス部

【顧問】鳴海 光則 桐村 琢生 山川 哲

ソフトテニス部は、部員は少ないのですが、男子・女子ともに、心からソフトテニスを愛好する生徒たちが集まり、自分達の目標をもち、楽しむことも大切にしながら、日々の活動をしています。

今年度の公式戦では、最高で個人戦で府大会出場まであと一歩のところまで勝ち上がることができました。今後は日々、過去の自分達より上達することを意識しながら練習し、府大会出場への道を開いていきたいです。

先輩達が築き上げた功績を引き継ぎ、部員一人一人がソフトテニスを楽しむ心を大切に、積極的に他校との試合や公認審判員の取得などを通じて、さらなるチームワークの強化、技術向上を図っていききたいと思ひます。



サッカー部

【顧問】足達 哲也 俣野 雄一郎

今年度、1年生が8名入部し、両丹地域の総体・選手権大会・新人大会に出場しました。

中学校までのサッカー経験者が少なく、公式戦ではなかなか良い成績を取ることができませんでしたが、日々の練習は真剣に取り組んできました。特に3年生3名は、最後の大会となった選手権大会で試合終了まで一生懸命走り続け、後輩たちにあきらめない姿勢を示してくれました。

3年生が引退した後の新チームは、部員数が10名となりましたが、新人大会に出場しました。3位となった綾部高校に前半は1点差で食い下がりました。しかし、後半は猛攻にさらされ、大量失点しましたが、今後の課題が明確になった試合でした。

冬場の練習はグラウンド・体育館で基礎体力、基本技術の向上を目指した練習を中心に意欲的に取り組んでいます。来年度こそ、両丹大会で勝利し、京都大会出場を果たせるよう、主将・副主将を中心に活動を活発化させていきたいと考えています。



剣道部

【顧問】谷村 孝雄 廣井 伸一郎



3年前から男子2名の初心者で1からスタートした剣道部ですが、今年は新しく初心者の男子が4名加わりました。

現在の部員は、1年生男子4名、2年生女子が1名で活動をしています。その男子4名のうち1名が初段を取得し、残りの部員も段位取得に向け、日々稽古に取り組んでいます。部員の多くが初心者なので、公式戦や練習試合で全く勝てない日々が続いていますが、それでも部員は勝ちたいという強い気持ちを持ち、頑張っています。

顧問としては、剣道を通じて強く生きる力や規範意識を養うことを目的として指導しています。来年度も剣道をしたという意欲のある部員を勧誘し、部活動を通じて久美浜高校の発展に貢献したいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

茶道部

【顧問】蔦壁 律子 松田 亜希子

【外部指導者】増田 妙子

男子6名、女子10名、合計16名で明るく元気に活動しています。主な校内での活動は、新入生歓迎茶会、文化祭や文化に親しむ月間での呈茶です。その他にもあじわいの郷でのボランティア茶会、久美浜まるかじり祭での呈茶を行いました。

今年度新たな取り組みとして、陶芸家の浅田尚道氏の協力のもと、オール久美浜産の抹茶々碗を作りました。また、郷土料理のばら寿司を作り、点心席を楽しみました。部員が考えた企画をみんなで協力して実行しています。



吹奏楽部

【顧問】田中 美由子 厚見 香 木下 亜希子

今年度7月までは3年生を含め9名で入学式や湊地区敬老会、北部発表会に出演しました。その後3年生が引退して1、2年生の2名になり、顧問と一緒に3重奏をするようになりました。吹奏楽の楽譜を主旋律や伴奏が途切れないように他のパートの分まで演奏するので、難易度が上がって面白くなり、さらに上手くなるために練習に励んでいます。

また、11月には「かがやきの杜ふれあいフェスタ」で豊岡の社会人ジャズバンドと共演をして、良い刺激を受けることができました。時には冗談を言って楽しみながら練習していますが、演奏に関してはこだわりを持って取り組んでいます。今後も温かく見守ってくださいますようよろしくお願いします。

【平成24年度の活動】

- 4月 入学式 湊地区敬老会
- 5月 両丹高校総体壮行会
- 6月 京都府高等学校総合文化祭音楽部門北部発表会
- 7月 野球応援
- 9月 文化祭開会式演奏「情熱大陸」
丹後吹奏楽フェスティバル
- 11月 かがやきの杜ふれあいフェスタ
- 2月 校内演奏会



ボランティア部

【顧問】浮網 千春

今年度も久美浜苑へボランティアに行きました。週1回ですが、洗濯物をたたむお手伝いをしました。「人の役に立つ」ということを実感できる取組でした。天候により移動手段が確保できない時もあり、2学期以降あまり参加できませんでしたが、来年度は毎週積極的に参加していきたいです。



華道部

【顧問】山下 豊子



2年間休部していましたが、2年生部員の入部により活動を再開することができました。週1回の練習の成果を文化祭・丹後文化祭典で発表し、意欲的に取り組んでいます。まだまだ新入部員は募集中です。静かに花に向き合う時間を一緒に過ごしましょう。

農業クラブ

【顧問】稲田 真也 岡野 芳郎

今年度は、第63回京都府学校農業クラブ連盟大会において、3部門ある意見発表全てに出場することを目標に活動してきました。意見発表とは、農業クラブ員の身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換するもので、「食料・生産」「環境」「文化・生活」の3つの部門に分かれています。「食料・生産」部門においては、昨年度のコウノトリとの共生を考えてきた継続的な取り組みであり、今回は「無農薬農法からのお米作り」と題して、農場の水田で、実際に化学肥料や農薬を使わずにお米を栽培することの取り組みについて発表しました。結果は

【主な成績】

〈第63回京都府学校農業クラブ連盟大会〉

- 優秀賞 3年 竹中 美紀 「無農薬農法からのお米作り」(食料・生産部門)
- 3年 上谷 紗代 「鳴き砂を守る」—地域の絆と共存する環境を目指して—(環境部門)
- 3年 土岐 奈々 「未来に向かって」—見えなかった私が見つけれられたこと—(文化・生活部門)

〈和牛審査競技会〉 優秀賞 1年 角田 雄樹

昨年に引き続き優秀賞を獲得することができました。

また、「環境」部門においては、自分の住んでいる地域についての考えや自分の思いを発表し、「文化・生活」部門では、高校生活の中で農作業を通じて感じとったことを発表しました。3名とも多くの人の前で堂々と発表することができ、大きな自信となりました。

その他に、和牛審査競技会への参加、地域花壇の花の植え付けなども行いました。

今後も農業クラブ活動を通して、たくさんの方の活動を学び活動していけたらと考えています。



美術部

【顧問】石山 敦子

今年度は1年生3名、2年生2名の計5名で活動をしてきました。卒業した先輩の中には油絵を描いていた生徒もいましたが、現在の活動はアニメーションが中心です。週2回ですが、それぞれが描いた作品について交流をしながら楽しく活動をしています。今年度は、文化祭や丹後高校文化祭典等に作品を展示しました。部員の中にはアニメーションだけでなく、デッサン等にも挑戦をしたいと考えている生徒もいます。今後、さらに多くの学ぶ機会を得て、活動をしていきたいと思ひます。



軽音楽部

【顧問】浮網 千春 砂井 正紀 田中 美由子



今年度は校内での発表に加えて、小天橋夏祭りや豊岡バンドバトル、丹後府立高校・与謝の海支援学校交流会に出演しました。やはり校外での演奏は緊張感があり、とてもいい経験になりました。完成度の高い発表をするために、たくさん練習するというを次年度にもつなげていきたいです。

進路状況

◆大学・短大について

生産科学系列での学習を生かし、公立大学へ合格した生徒がありました。また、総合学科の推薦制度なども活用して、多くの生徒が推薦入試やAO入試で第1志望の学校に合格しました。また、一般入試では粘り強く学習に励み、最後まで第1志望合格を目指して頑張っている生徒もいます。

◆専門学校・大学校について

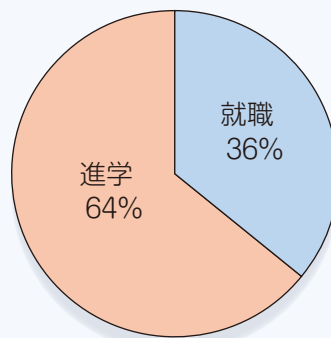
専門学校・大学校を志望する生徒は、全員、進学先が決定しました。専門学校や大学校は、仕事に直結する専門的な知識・技術等を学ぶので、オープンキャンパスなどに参加して学校を比較研究するなど、学校選びが特に大切です。

◆就職について

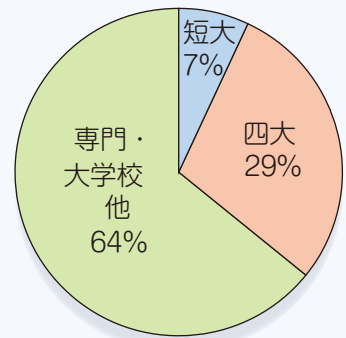
求人総数は、若干増加しましたが、地元事業所からの求人は極めて少ない状況です。また、都市部の事業所からの求人も公開求人が増加したり、寮を持つ事業所が減少するなど、就職を取り巻く状況は厳しいものがあります。どのような業種でも高校生としての明るさや健康、コミュニケーション能力などが求められます。

平成25年3月卒業生

進路分野別希望状況



進学分野別希望状況



主な進学・就職内定先

【国公立大学】

鳥取環境大学

【私立大学】

日本体育大学 龍谷大学 摂南大学 大阪成蹊大学
太成学院大学 関西福祉大学 四天王寺大学 大正大学
大阪電気通信大学 大阪芸術大学 びわこ学院大学 他

【私立短期大学】

華頂短期大学 滋賀短期大学 近畿大学豊岡短期大学
京都外国語短期大学

【専門学校】

京都府立看護学校 舞鶴医療センター附属看護学校
神戸医療福祉専門学校 京都調理師専門学校
京都コンピューター学院 大阪教育福祉専門学校 他

【就職】

(株)北星社 特別養護老人ホーム久美浜苑 (株)油屋
特別養護老人ホーム満寿園 (有)向井葬祭 (株)工進
航空自衛隊 湊漁業(株) 山崎製パン(株) 他

濱出 健二
西垣 佳代
大島 俊之
松田 正彦

● 編集委員 ●

PTA会報第三号をお届けします。発行については、なかなか原稿が集まらず苦労しましたが、行事の内容、子ども達の表情等を分かりやすく、そしてすべてカラーにするなど鮮明な会報にする事を心がけました。

3年生は「卒業」という大きな節目を迎えます。景気回復の兆候があるとはいえ、まだまだ厳しい社会情勢だと思いますが、夢に向かって力強く巣立っていく子ども達を会員の皆様と一緒に応援したいと思います。

会報発行にあたり、お世話になった先生方、ご協力をいただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

編集後記

